

障害児者相談支援事業における意思決定支援に係る照会について  
回答の判断基準

Q 1 B サービス担当学会議の開催回数について、どこまでをサービス担当学会議として計上してよいのか。

A 1 記録の有無や構成員等の決まりはありませんが、サービス担当学会議に係る関係者間の打ち合わせ等を1回として計上してください。

Q 2 C うち意思決定支援に配慮したサービス担当学会議の開催回数について、何をもって「意思決定支援に配慮した」とするのか。

A 2 単に相談支援専門員等の主観で利用者の意思を推定したものは該当しません。何らかの具体的な方法で利用者の意思を確認したか否かで判断ください。(例)意思確認の困難な利用者の意思を確認するために、過去の記録を積み上げて利用者の好みを確認した等。

問合せ先

神奈川県障害福祉課地域生活支援グループ

電 話 045 (210) 4713

FAX 045 (201) 2051